



水ときらめき紀の川館に団体の 来館者がありました

流水調整課
H.26.6.30

平成26年6月27日に、紀の川大堰の水ときらめき紀の川館に、和歌山市立野崎小学校4年生と、和歌山市立新南小学校4年生が見学に来られました。今回初めて同時に2校の見学を受け入れました。当事務所から流水調整課宇田調整課長と村田調整係長と小谷係員と吉川非常勤職員の4名が対応しました。参加者からは、紀の川大堰の必要性や役割について十分理解できたと喜んでいただけました。

団体見学概要

日時:平成26年6月27日(金) 10:40～12:00

会場:水ときらめき紀の川館

参加人数:94名

(野崎小学校44名 新南小学校50名)

1.紀の川大堰概要説明

紀の川の概要、紀の川大堰の目的、紀の川大堰についてスライドを用いて会議室と航空写真のある大ホールで、村田係長と吉川非常勤職員がそれぞれ説明



新南小学校の生徒が元気よくクイズに答えている様子



野崎小学校の生徒が質問している様子

2. 館内展示物の見学



1Fにて昆虫の標本に見入る様子、昆虫の種類に圧倒している様子



魚道カメラを動かしたり、館内の本を熱心に読んだりしている様子



パソコンクイズに皆で答えている様子、友達と相談しながら問題を解いている様子



1F館内巨大流木写真を見入る、家族と一緒に見に行っていたと言っている様子



2F操作室に展示しているアユの卵に興味を示している様子



3F展望デッキから、自分達の学校を探している様子

3. 魚道を見学



人工河川式魚道を上から見てみる。白い網は、鳥が魚を捕って食べないようにするためという説明を聞いている様子



上から階段式魚道を観察



魚道観察室にて大きな魚を発見して大喜びしている様子(左写真)



魚の遡上時期の表を見入る様子(右写真)

質問・感想

Q1. 洪水がきたらどうしますか？

A1. 洪水がきた時ゲートを上に上げ洪水時でも安全に水を流せるようにしています。

Q2. 紀の川大堰の長さはどのくらいですか？

A2. 542mです。

・紀の川大堰は、大切な働きをしていることがよく分かった。